

日光さぼう

発行・連絡先／国土交通省関東地方整備局 日光砂防事務所

〒321-1414 栃木県日光市萩垣面2390 TEL0288-54-1191

<http://www.ktr.mlit.go.jp/nikko/>

平成30(2018)年

10月発行
(vol. 14)

巡回パネル展



9月19日(水)より日光市役所と4カ所の行政センターで巡回パネル展を開催しました。

栗山行政センター

9月19日(水)～9月25日(火)

藤原行政センター

9月26日(水)～10月2日(火)

日光行政センター

10月3日(水)～10月9日(火)

日光市役所本庁舎

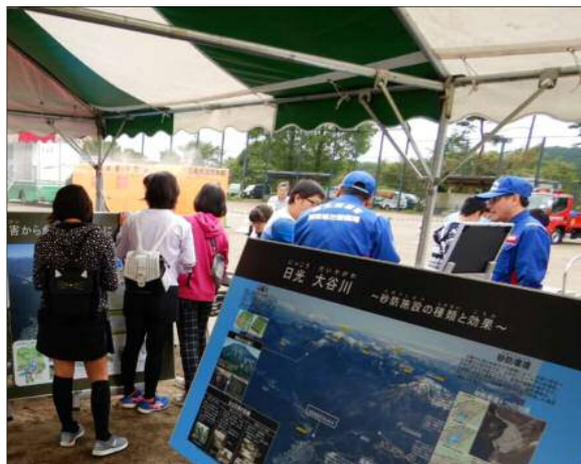
10月10日(水)～10月16日(火)

足尾行政センター

10月17日(水)～10月23日(火)

平成27年関東・東北豪雨による芹沢地区土石流災害を始め、9月は日光地区で土砂災害が多く発生しています。また、平成30年7月豪雨も踏まえ、過去の災害を振り返り、伝承するとともに、土砂災害の恐ろしさと災害への備えを改めて認識していただきたいと思います。

日光けっこうフェスティバル2018



(日光運動公園での広報状況)

平成30年10月13日(土)、「日光けっこうフェスティバル2018」が日光運動公園で行われました。

日光砂防事務所では砂防施設や土砂災害に関するパネルを設置し、砂防施設の目的、役割、土砂災害から身を守るために知って頂きたいことについて説明しました。また、自然災害体験車を設置し、立体映像や振動により土石流及び火砕流を167名の方々に体験して頂き、災害の備えに対する啓発ができました。

今回のイベントで実施した「さぼうアンケート」において、「土石流」、「土砂災害警戒情報」という言葉を知っている方は9割近くおり、多くの方がテレビでその言葉を知ったと回答されていることから、本年の平成30年7月豪雨や昨年の九州北部豪雨などの災害がテレビ等で取り上げられることが多くなったためと考えられます。

稲荷川砂防堰堤群施設点検

10月23日(火)に稲荷川砂防堰堤群において登録有形文化財である第2・第3・第4・第6・第10砂防堰堤の5施設において施設点検を行いました。

登録有形文化財の砂防堰堤は、大正9～10年に施工している古い石積の砂防堰堤です。今年度の「平成30年7月豪雨」では中国地方で石積堰堤の被害もあったことから、現場を熟知している日光砂防ボランティア協会の方々と合同で災害時に砂防堰堤がしっかりと機能するかどうか、破損等が無いかを慎重に目視で確認した結果、大きな損傷はありませんでした。



中ノ沢第三砂防堰堤が竣工しました!



(中ノ沢第三砂防堰堤全景写真)

栃木県日光市上栗山地先において、『中ノ沢第三砂防堰堤』が竣工しました。

この堰堤は荒廃が進行している中ノ沢流域内に存在する溪岸崩壊地から発生した土砂を中ノ沢流域内で補足し、鬼怒川本川への流出を防ぐためのものです。

工事は平成27年9月から着手し、今年度、平成30年10月12日に工事が竣工しました。

この堰堤の特徴として、鋼製スリットの大きさが挙げられます。スリットの高さは12.0m、全幅22.0m、スリット鋼材の重さは総重量161tとなっております。

お知らせ

■ 日光砂防事務所のイベント ■

- ・11月3日 「日光地域の砂防・自然・未来を考える」記念事業
- ・11月23～25日 日光そばまつり
- ・11月28日 日光砂防事務所安全協議会総会